

令和4年度「青少年スキルアップサポートモデル事業」補助事業者検討委員会における企画提案公募の選定結果

1 事業名称

令和4年度「青少年スキルアップサポートモデル事業」

2 優秀提案者及び評価点

有限責任事業組合大阪職業教育協働機構（A´ワーク創造館）

合計 255 点、平均 85 点

3 選定結果の概要

（1）全提案事業者の名称（申込順）

- ・一般社団法人大阪青少年支援機構ポラリス
- ・有限責任事業組合大阪職業教育協働機構（A´ワーク創造館）

4 決定理由

- ・プログラムへの熱意を、子どもたちの現状と課題を分析した上で、戦略的に企画へ落とし込んでいる。
- ・事業を次へつなげたいという計画をすでに描いている。
- ・従来の子どもに関わる人々のエリアを超えたところにある人（キャリアコンサルタント）なので、子どもへのアプローチも広がる可能性が高い。

5 選定委員会委員（50 音順、敬称略）

委員名	職名	委員選任理由
井出 草平	大阪大学 非常勤講師	ひきこもり問題解決プログラム等の経験を踏まえ、配置される専門家の資質や支援メニューの有効性、インターン・アルバイト先等との連携の実現性について検討することができるため。
森本 志磨子	葛城・森本法律事務所 弁護士 (大阪弁護士会)	選考過程の公平性・公正性を担保するとともに、支援手法、支援体制、インターン・アルバイト先等の連携等に関して、支援対象となるひきこもり等困難を有する青少年に対する人権・個人情報保護の観点から検討することができるため。
山之内 敦	一般社団法人ビジネス共創協会 (BACC)	他市の青少年育成支援への助言の経験もあり、クラウドファンディングセミナーを行うなどの幅広い知見から、補助事業者が提案する企画の現実性について検討することができるため。